

学校教育目標 「心身ともに健康で自ら学ぶ子どもの育成」



やまが

自立(じぶんで)、協働(みんなで)
挑戦(やるきで)、礼儀(思いやり)

令和2年10月27日 第7号

芦屋町立山鹿小学校

校長 東 恒平

住所：芦屋町大字山鹿2853番地

電話：093-223-0007

□ 不登校対応

文部科学省の報告で、本年度、小中学校児童生徒の不登校人数は過去最高で164,528人でした。しかも、6年連続の増加傾向ということで、小中学校では大きな課題となっています。文部科学省の不登校の定義は、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により登校しないあるいはしたくともできない状況にあるために、年間30日以上欠席した者の内、病気や経済的な理由による者を除いたもの」となっています。

幸い本校には、不登校の子どもはいません。毎日、元気に歩いて登校する子どもや、気分が乗らない時でも頑張って登校している子どもがほとんどです。しかし、時には何らかの理由で学校に行きたくない行動を起こす子どももいます。そういう子どもに対して学校では、生徒指導対策委員会を設置し、月1回の定例会議や臨時の対策会議を開いています。特に、これまでの欠席日数や遅刻回数が多い子どもを中心に対策を講じています。登校を渋っている子どもに対してどのような支援を「いつ、だれが、どのように」行うかを話し合い、改善に向け組織的に取り組んでいます。学校では、子どもが長く休み出す前に対応する方法をとっています。それは、長期化するほど改善が難しくなるケースが多いからです。

基本、病欠や家の都合等の欠席を除いた欠席日数と遅刻2回を1日欠席とみなした数を合計して、7日、15日を超えた時点でご家庭に連絡し、その状況を伺い、今後の対応策にご理解ご協力いただくようにしています。今年新型コロナウイルスによる長期の臨時休校を経験し、子どもはやはり学校に来て育つことが大切であると痛感しました。

山鹿小学校の子ども達全員が元気に学校に来て、友達と仲良く学び・遊ぶことができるよう、山鹿小学校全職員で努力していきます。

□ ゲストティーチャー

新型コロナウイルス感染症拡大防止によって、外部の指導者による学習活動が禁止されていましたが、3密を避け感染予防を徹底することで少しずつ緩和されつつあります。今月は、呈茶体験、高齢者擬似体験・車椅子体験、稲刈り、情報モラル教室においてゲストティーチャーがお見えになって、指導していただきました。その道のプロに教えていただく学習は、専門的な独特の指導方法により授業全体が引き締まり、子ども達の意欲も高まります。また、体験を伴う授業が多いので学ぶ内容も豊富で楽しいです。本校では、子ども達の学習機会の多様化と体験学習の増加に力を入れ、教育資源「ひと」、「もの」、「こと」の有効活用に努めます。ゲストティーチャーの中には、地域の方もおられます。地域の先生がもっと増えるように学校もアンテナを高くして情報を得ながら、人材発掘に心がけていきます。地域の方から学ぶことは、シビックプライドの醸成につながることでしょう。

今月末は、子ども達が楽しみにしている観劇会があります。劇団の方々にとっては大変でしょうが、密を避けるために子ども達を近接学年に分け、1日3公演も行います。ありがたいことです。



※裏面に続きます。

□ 山鹿2020オリンピック

10月24日(土)は、本年度最大の行事である「山鹿2020オリンピック」が開催されました。秋晴れの気持ちいい朝日を受けて、5,6年生による旗表旗受領の歌を鼓笛隊が演奏しながら入場するところから始まりました。今年5月、浜運動会が中止になった時から計画してきた演出です。

大会の前半は、各学年での徒競走とリレーでした。1,2年生は障害物競走でした。走る途中で1年生はフラフープをくぐる動き、2年生は平均台を渡る動きを高めてきました。3~6年生は、リレーで対決しました。赤も白もバトンパスをかなり練習し、スムーズできれいなバトンの受け渡しを披露することができました。後半の縦割り班競技の3種目は、コロナ対策で考案した密にならない競争遊技でした。1年生から6年生までが協力して物を運んだり、つながってジグザグにくぐったりして競い合いました。そして最後の大勝負の「大玉送り」は、全校児童が昨年より一回り大きなコースを白玉・赤玉を転がす競技でした。最後の大玉がゴールするまで、白組の諦めなかった姿・真剣な表情が印象的でした。よく頑張りました。

最後のプログラム5,6年生の表現「世界中に届け! We wish your happiness!」は、まさに、大会のフィナーレとしてふさわしい演技でした。静かな動きからアップテンポのダンスへの変化や全体が一斉に切れのある動きでシンクロさせた振り付けは、観るものを魅了する見事な表現作品でした。

保護者の皆様には、大変不自由な思いをさせてしまい、申し訳ありませんでした。今回の行事の反省は、必ず来年度以降の運動会に生かしていきます。年末の保護者アンケートでご意見をお聞かせください。ご来校いただきありがとうございました。



□ 委員会活動の活性化

大きな行事が終わり、落ち着いた学校生活が戻ってきますが、本校では子ども達の自主的な活動を推進しようと校内の委員会活動の活性化をねらっています。

- 「ゴミ0月間の取組」・・・環境美化委員会
- 「ウォークラリー週間」・・・飼育栽培委員会
- 「準備中静かにしよう週間」・・・給食委員会
- 「ピンピタゲーでにっこりウィーク」・・・保健委員会
- 「山鹿小学校音楽コンサート」・・・音楽委員会

それぞれの委員会が、山鹿小学校を楽しく明るい学校にしたいという願いのもと、取り組もうとしています。高学年にやる気がある学校は、よい学校です。

詳しい内容については、子ども達に聞いてみてください。

□ 11月の行事予定

2日(月)	2,3,4年歯科検診、5年ピオトープ講話、※木曜日時程	16日(月)	あいさつ運動、家庭学習強化週間~22日、学校生活アンケート~20日
4日(水)	あいさつ運動、1,5,6年歯科検診	17日(火)	児童朝会
5日(木)	5年理科流水実験	20日(金)	5年社会見学
10日(火)	委員会活動	26日(木)	3,6年眼科検診
13日(金)	1~4年社会見学	28日(土)	土曜授業、町内一斉地震津波避難訓練